

# 平成22年度海洋関連施策の概要

## 海洋の開発及び利用と海洋環境の保全との調和

### 海洋エネルギー・鉱物資源開発計画の推進

- 海洋資源の利用促進に向けた基盤ツール開発プログラム  
700百万円(H21予算:700百万円) (文部科学省)
- メタンハイドレートの生産技術開発  
4,543百万円(H21予算:4,526百万円) (経済産業省)
- 海底熱水鉱床の開発に向けた採鉱技術、環境影響予測手法等の調査  
1,200百万円(H21予算:1,000百万円) (経済産業省)
- 三次元物理探査船等による石油・天然ガス賦存状況の調査  
13,391百万円(H21予算:14,323百万円) (経済産業省)

### 海洋環境の保全

- 海域の国立・国定公園保全管理強化  
95百万円(6百万円) (環境省)

## 海洋の安全の確保

- 海洋の安全確保のため、適切な海上防衛力を維持・整備  
208,366百万円【H26年度までの後年度負担額を含む】  
(H21予算:178,051百万円) (防衛省)
- ソマリア沖・アデン湾における海賊対処  
5,225百万円(H21一次補正:14,505百万円) (防衛省)
- 遠方海域・重大事案への対応体制強化のためのしきしま級巡視船の整備  
5,159百万円【新規】 (国土交通省)
- 巡視船艇・航空機等の緊急整備  
32,615百万円(H21予算:35,769百万円、H21一次補正:15,131百万円) (国土交通省)

## 科学的知見の充実

- 深海地球ドリリング計画・次世代深海探査技術の開発等の推進  
36,786百万円(H21予算:39,010百万円、H21一次補正:111百万円) (文部科学省)
- 地震・津波観測監視システムの構築  
1,510百万円(H21予算:1,274百万円) (文部科学省)
- 気候変動適応戦略イニシアチブ等  
3,158百万円(H21予算:2,316百万円) (文部科学省)
- 海洋調査の推進及び海洋情報の管理・提供体制の整備  
1,073百万円(H21予算:1,141百万円) (国土交通省)

## 海洋産業の健全な発展

- 海上交通の低炭素化等総合事業の創設  
102百万円(H21二次補正:5,005百万円)【新規】 (国土交通省)
- スーパー中枢港湾プロジェクトの充実・深化  
60,204百万円(H21予算:64,542百万円、H21一次補正:84,375百万円) (国土交通省)

## 海洋の総合的管理

### 海洋管理のための離島の管理

- 排他的経済水域の基点を有する離島の調査  
14百万円【新規】 (内閣官房)
- 漁業再生に取り組む離島の漁業集落を支援  
1,378百万円(H21予算:1,280百万円) (農林水産省)
- 200海里海域の特性に応じた海洋マネジメントビジョンの策定  
13百万円【新規】 (国土交通省)
- 遠隔離島における活動拠点の整備  
700百万円【新規】 (国土交通省)
- 離島航路の維持・構造改革  
4,771百万円(H21予算:4,801百万円、H21一次補正:2,500百万円) (国土交通省)

### 海洋のゴミ対策

- 漂流・漂着ゴミ等の処理に関する検討および削減方法の調査等  
310百万円【新規施策を含む】(※)(H21予算:270百万円) (農林水産省、国土交通省、環境省)

### 大陸棚限界画定の推進

- 大陸棚延長申請審査への対応  
21百万円(※)(H21予算:28百万円) (内閣官房、外務省、国土交通省)

## 海洋に関する国際的協調

- ソマリア沖海賊対策に関する国際協力  
109百万円【新規施策を含む】  
(H21予算:9百万円、H21一次補正:1,525百万円) (外務省、国土交通省)
- マラッカ・シンガポール海峡安全確保に必要な国際協力  
94百万円(H21予算:98百万円) (外務省、国土交通省)

海洋関連予算の合計額:1兆1,452億円【対前年比86%(H21:1兆3,369億円)】

非公共事業合計額:9,033億円【対前年比99%(H21:9,141億円)】  
公共事業合計額:2,419億円【対前年比57%(H21:4,228億円)】

【注】( )内はH21予算。(※)には、額が特定できない施策分の金額を含まない。